# 地域における社会教育のセンターる分野の研究及全国大会以来懸案一動の研究発表があつた。 県及び本会共催の 公民館

である公民館の充実は職員の資 | の公民館単行法制定運動の概要運

第二日は、午前小林躑師による一事を如何に見るかとの研究結果を

氏より社会教育の立場から 彌彦総

第三日は、研究発表の後、増井

は文部省中島護師による「公民館 が住民のものとなるためにはにつ いて、別項の如く懇切な指導が行

新潟県公民館連絡協議会

(37号)

π

月

### 講師は、文部省の公民館担当事務 **賀印上にあるとして、県教養と不一絡、夜は各自の研究にいる調査活一「原人教育の万法」の指導、午後「講義された。** 会が共催した公民館職員講習会は 彦村みのや旅館を会場に行われた 三月一日から二泊三日西蒲原郡禰 教 二出張所の発足近

部の小林虎玉郎氏、社会教育課増 官の中島俊敦氏、新潟大学教育学

東鎮城分室 西頚城分容

◎下越出張所(所在地新潟市)

東蒲原分室

刈 羽盆 中魚沼分字 南鱼泗分字

佐波 岩鉛 分率

推進」について、公民館の担当す一た。ところが、漸く準備もととの المان المستميلة الميارة المرارة الموارة الموارة الموارة المستمة المستمية المستمية المستمية المتمارة المتمارة المتمارة 第一日は増井氏より「新生活運動 オ・FII両氏が治り、研修の勝を一昨年八月の教育庁機構改革によつ 会場に集まられた職員諸氏は総数 早春の冷気意外にきびしい山麓の が実現する選びとなった。 | 定的に従来の適り執務。| されてい 所(上越、中越、下越)とし、他 い、専住所長も決定し、近く統合 つていたが、諸般の都合から『暫 方へき地には分室を設ける事とな て従来の出張所を統合し、三出張 | ①中越出張所(所在地長岡市

出張所の機構は次の通りである

一、人事係 の通り決定、発表した。 を導くため、課内の草務分掌を左 機構を再検斗し、より有機的、総 合的指導をなすと共に生新な気風

王事は指導係に含まれる訳である は所長補佐が兼務する。社会教育 官祭には係長を置き、総務係長 方分室には主任主事が置かれ 〇成人教育係(長、道井) 〇 庶務係(長山田課長補佐兼務 高野、伊藤道、荒井 担当者——佐藤倉 庶務一般。講師団派遣。

窓(のあるところ)を通して出張 分室の置かれるところ次の通り 従つて社会教育関係の事務は分 〇青少年教育係(長、精股) 座、文部省委屬講座 青少年教育、高等学校開放講 担当者——高橋(ハ)、内山

所へ連絡されるとととなる。

◎上越出張所(所在地高田市)

担当者——夏保、佐藤幸

連の多数集団による華やかな行いう反省と自覚によるものとは

(県社会教育課長)

不特定大衆の、または特定常 当の社会教育の在り方であると けではないであろう。

ていくという積極的な態勢が本 とを望むものはあえて私一人だ

事業が計画され、実施されると な実りのことも計算にいれて、 うが、されいな花のかげに登り

の会合をみるに、豪華けんらん **花を貸すべきもの、豊満滋果を** 

さて、社会教育に関する諸種

るという消極的な参加でなく、 自ら進んで生活に直結した問題

ろいろの催が行われるのである

但した波分室のみは室長を置き定

婦人教育、PTA、文化振興

主事研修、社会教育委員。

ユネスコ、新生活運動。

見も増加される。

定買四名、(社教主事一名を含む)

が春と共に随え出でてきた。い

時あたかも新生活運動の機運

かもし出す仕事とそ関係者の務 諸条件を整備し、その雰囲気を

る。かり出されて人の話を承わ きたことは注目すべき傾向であ 動の価値と効果とが重視されて を主題とする自主的の小集団活

ぶわうべきもの、その例少なし あい、その結果を実践にうつし

ととり組み、互に話しあい考え

も共に賞すべきもの、また花は かえりみられないもの、花も実 ひきかえ、実については殆んど

怨物の中には、花のみごとさに

年々数多く繰り返えされてきな が、最近は「生活課題の解次

事中心の社会教育に関する催が

の意義をもつてくる。

そしてこういう活動のための

れらを逐次接続拡大していくこ -6る地道な実践を積みあげ、と われる。小さいグループ組織に

によつて、大きな集会も一層名

実

花信しきりにいたる。

見栄えしなくとも実の珍重され

**るものなど誠に多種多様にある** 

県社会教育課

O)

新年度事務分掌決定

県社会教育課では、週去の事務| 〇 施設 教育係(長、甲田) 公民館、図書館、博物館

担当者——太村、柾谷

〇視聴覚教育係〈長、佐藤嘉 担当者——谷沢、荒木稔、五 視聴覚教育 教育放送 丁嵐、高橋英、田代、熊谷、

**荒木京、佐藤熊** 

〇調査連絡係(長、伊藤新 

〇文化財係 (長、宮) 文化財保存調查、文化遺產暖 担当者——坂川、佐藤倉(兼

刀剣登録。 担当者——斉滕、魯田(兼)

(2)

知

県が金を出さないのは<u>金がないか</u>

第一条

協会は県民の自主的な創

第八条 会長は協会を代表し会器

を総理し会議の議長となる。

第十五条 理事会は会長、 関し必要な事項は総会が定める

副会長

及び理事をもつて構成し必要の

うちから互選する。

意と良識により日常生活を通じ

て、よりよき社会の建設をめざ

第九条 副会長は会長を補佐し、

会長に事故があるときその職務

2 総会を招集するいとまのない

都度会長が招集する。

ときは、理事会の談決をもつて

して行う新生活運動を推進する

らではない。出す意志はあるので

いした額ではないか も知れな

第三条協会は前条の目的に質問

第十条理事は総会及び理事会の

決議事項その他協会の事務を執

る。この場合会長は次の総会に 総会の養決に代えることができ

加盟する団体を<br />
もつて<br />
構成す

第四条 協会は

第十一条 監導は会計その他の選

のとし、承認を得ないときは。

ての旨を報告し承認を求めるも

その議決はそのときから効力を

行する。

第三条に掲げ

務を監査する。

ととを目的とする。

出すことをしない原則を立ててい

と称し、事務所を新潟市内(当一第六条 理事及び監事は総会にお

運動協会(以下「協会」という)

늧 츳

会議は会員の過半数が出席

ある。私は金の入るのを計るが、

とをせずに強力に推進したいので|第一条 この団体は新潟市新生活

るものの新生活運動のためには出

分の間「新潟県文書広報課」)

|第七条 会長及び副会長は理事の

決するところによる。

この規約に定めるほか総会に

決し可否同数のときは議長の 議事は出席者の過半数をもつ

いて選任する。

ら強力に活動することとなつてい | 傘を入れ渡いからである。 新生活 よつて発足したもので、新年度か | 生活様式が古いことが多く、スジ 準備会の結果、関係団体ニー・八に|こととした。その理由は、国民の と結成された。当会は数次に可る一の新生活運動協会の会長を受ける |日(月)新潟市労政会館に於い|ている、然しその異例として、こ **〜県の新生活運動協会は三月十一会長等の役員を受けないことにし|閻にか立治えになる――ようなこ ある。 但した** 長

重要性を指摘した。 『私は知事一本标で、その他の - 続的に進めるべきである。 何時の ない。むしろ限定して強力に、継

餌 民

の就任挨拶で次の如く述べ、その

会長に推された北村知事は、そ

長続きしないものである。 いたずらに間口を拡げるべきでは

ることを もつてい な際意を は、異状 のために この運動 とも角、 いがみ。

約

嗣する

新潟県新生活運動協会

の事業を行う

第十三条

会議は総会及び理事会

新生哲運

の二種とする。

2 専問委員の職務は別に定め 第十六条 協会に専問委員をおく するためつぎ る目的を達成

第十二条 役員の任期は一年とす

る。ただし再任を妨げない。

3 前条第三項から第六項までの

規定は、理事会に準用する。

規

もう

芸 割に関する啓

第十四条 総会は協会の最高競次

機関であつて加盟団体の代表者

(会員と云う) をもつて構成す

第十七条 脱会の事務を処理する

て会長が委嘱する。

専問委員は理事会の承認を得

ために幹事若干人をおく。

運動の理想は幾つあつてもよいが

拹

北村一男

北村 男 定

(知事)

副会長 理

会

渡辺幸太郎 (町村会長) 村田 三郎 (市長会長) 一男(県貯蓄推進会長)

入竹升二郎(日赤支俸仕団長)

**滕田佐市(県社会教育課長)** 

副会長

役

古沢仁太郎 (農協運会長)

児玉まつえ(県婦人運盟会長)

片桐健三郎(県文書広報課長 丸山直 ] 郎(県公連会長) 正一(冥青年団長) 覚(県PTA会長

要な事業

会 豆

策の遂行

第五条 協会につぎの役員をおく

四新生活運動に関する企画 七
その他協会の目的達成に必 五
新生活運動に関する事業施 講師等の斡旋及び派遣

体立びに行政機関との連絡調 新生活運動協会及び関係団

その他必要と認める重要な

的に推進

席して強 るだけ山 にも出来 る。会 ものであ

力に継続

一 新生活運

動に関する調

2 総会においては左の事項を調 決する。

第四条に定める事業の基本 万針及び執行の万法 理事及び監事の選任

予算の議決及び決算の認定

第十九条協会の会計年度は何年 舎附金及び案の他の収入をもつ

|第十八条 協会の経費は急担金、 2 幹事は会長が任命する。

四月一日から翌年三月三十一日

第二十条との規約の改廃は総会 までとする。

の議決を必要とする。

1 との規約は昭和三十

十二日から施行する。

から請求があつたときは、会長

は総会を招集しなければならな

催するものとし、会長が招集す

総会はすくなくとも年一回関

る。ただし会員の三分の一以上

|2 第三条の規定にかかわらず" 分の間定盟団体をつぎのとおり

とする。

凋 新 県 公 館 報 民 月 (毎月1回発行) 昭和31年4月15日 間の悪いとはつきりわかつている一ので無いととをまつ話しあつた。一つく運動でありたいと念頼しなが 私の村に於てもまさにその通りで ので、他力本願的なものに応接を 因習の一つですら改めて行くこと | 生活の合理化など個々の頭の切り けなかつた。 活運動であると思つている」と答。|めざす努力であること、人権のよ。|を中核としての相互の終もう活動 求める気持になる。 が困難なことを知りつくしている と思う一方、自分の力では、長い 省と絶望と不信が人の心に深くひ 今までのこの種の運動に対する反 思つているし、別におしかりも受 | 動であることを第一に確認するこ | 顧を発掘し、結集して、それを興論 答であるが、私はほんとうにそう。ための合理化であり、積極的な運し百世帯の心からの新生活実現への えた。何かおしかの本受けそうな | の拡充への努力であること、その | であり、先つ全村四十部落、二十 | 民館のやつて来たこと全部が新生。はないこと、個々の生活の向上をしたがつてこの運動はこの委員会 らたまつて何もしなかつたが、公一この運動は決して生活切下運動で一 をやつて来たか」と質されて「あ|一歩を踏み出した。 こんな運動が何になるものかし 終り 「公民館は新生活運動として何」る推進委員会が誕生し、運動の第1 生活運動の組織を持ちた」でとんな風刺があつたが、新生活 | いえば投露率のことで、三三九度 | り上る声として全村の新 公民館のあつせんで準備 落の婦人会の組織内での そのかげには郷、村、部 0 無 運 |運動を考え、私達の近隣を眺める|の好き天帰契のの一番大切な式が||実まるに都合の悪い時間にきめて||のは、青年会と婦人会であること||いろいろ説があると思うのだが、 |とき、全ぐうなづけるものがある。|ないという重大問題があるのに、 うどめいている、『お前は誰だ』かをきめることだけを議論してい。こうこうをするというというであられて、何年 |を作成して運動終れりといつたも | - で見た。 どこまでも終りなくつ |の記帳等が先つ話題にのぼつた。 | ぶしの懇談会が持たれようとして 一ついお達しを、まだかまだかと待一性があり、後者は自分達の生活を |常に嫌つていながら | 県からのき | 新生活運動だと思われている危険 にいたり、結婚式の簡素化に成功一と思う。 |と、、取りきめ中合せといつたもの||私どもの新生活運動のねがいを記 だから青色中佐のすすめ、家計簿 上意下達的なものでは絶体ないと一いる。 つ矛盾(閻魔い)にも気がつかず | よく見つめていないきらいがある | いるからではないだろうか。 『新生活運動だ』何時かのラジオ る。しかも私達の所では結婚式と とからスタートを切つた。 押しつけられるということを非一前者は結婚式の簡素化そのものが一 暗い所で何か影のようなものが | 披露宴の料理がどうのと、ただ何 新 熊 生活運動に億う 谷 通 三岛与板町 仕事であるとして、村内しらみつ 一ることを結論した。 |力によつて新生活へ進み易い環境 の線にまとめあげることが第一の を作ることがこの運動の方法であ 共通の解決方法を見だし共通の努 なのだから、お互いに衝しあう機 Ш 田 己代 (教育民) 古 一方言語できないのは、それ一しない。こんな生活態度を収める一たつても実行できないのは、それ一しない。こんな生活態度を収める |合せ事項』『実生活』が遊雕して」な開きがあることが発見されるの|動が行なわれるのであり、杜敦の|論の事、相手の人格をも尊重する |合い2||かなされていないため『甲||に当つてみて、両者の意見に相当||いか。問題意識があるからこそ遠||基本をなしている。自分自身は勿 | いるというように、充分な『話し | が最も適当と思われるが、実際事 とでしかなく、そして集合の時は が簡単にきめられた単なるきめど 合う』機会を持ちたいものだ。 上に置き替えて『考える』『話したが困つたものだ』といいながら 時間を守りましようという中合 とにかく新生活運動は先づ自分。 ることも新生活運動を軌道にのせ、であり、教育性が含まれて来る。 一ある。 人権尊重は人権推議協会の 而も人口 は年々増えるばかり がえす、強大な力をもつた。水 ない。地方には各々特殊事情、生 での護領 ワトリ三〇〇羽であるといわれ 歩で牛五○頭、ブタ六○頭、ニ 力の標準農家の耕作地は七五町 う。世界の平均は八反七セ、日 歩の耕作地が必要だと学者はい 瀕を打開して何とかこれを克服 ると思う。 たことには次の二つの要因があ していく自主的な運動である。 の問題が大きくつながつて発展 史的運動で、 一人一人の心の中 る。日本の貧困は不当にひどい。 不では六セ八分である。アメリ 運動ではなく、より時代的、歴 生活をする為には一人当り一回 ようとすること。 人間らしい 今日この問題がとり上げられ 新生活運動は単なる生活収蓄 一つは今日の資困からくる問 |で、この種の意見をうまく調整す||方はないからこそ、啓もうが必要||が故に時間励行となつて来るので った一枚の便所の戸を立てようと |その対策を講じようとしない。た ーは人類の歴史を根底からくつ つた如く、今や原子力エネルギ 上から葬られるであろう」とい ルギーを悪用すれば人間は地球 ならない。 豊かさと、<br />
幸福をもたらさねば<br />
ると、<br />
十年間は強烈な放射能<br />
雲 だ。 との中から一歩でも 繁栄と 素機腫が 地球の 三方所で 爆発す 更にこれの実際活動隊となるも ちよ、君等は若し自ら原子エネ って、地球の王者となり、そし、して全世界の人々は今までの生 要性である。 インシュタイン博士は『人間た し戦争の歴史をつくつた。故ア「活態度、人生観、社会観を根本 第二の要因は大きな歴史的必 人間は道具をつくることによ 講演要 新生活運動協会広報部長 |ところが違つているのであろうか|が前者は精神面の合理化、 いる官制運動であつてはなるる、新生活運動協会結成準備会 的に変えなければならない時期 意下達的の運動、又はそれを強 にそれだけで終る運動、或は上 に到達しているのである。 を放棄しなければならない。そ はそこに生活出来ないと学者は 加 いう。我々はもはや完全に戦争 で地球は完全におおわれれ人類 生活改善は大切であるが、単 藤千代三氏 新

実踐したいと思う。

(1)月二十日、労政会館におけ

攻爾記者)

現実課題をもう一度臭剣に考え て、更に一人の人間としてこの

は決して不可避ではないと確信 行して推し進めるならば、戦争 進め方で、否当に一人一人の心

の中を民主的に、平和的に、

生活運動のこの新しい考え方、

差の向上と配分の適正化とに併

いくら原子力時代といつても新

えることが肝要と思う。 てこの運動をどう進めるかを終 その中から一人一人が力を合せ 活環第がちがうのであるから、

生 活 運 F 消費 動 雑 P 咸

Q

生

新生活運動は社会教育とどんな | 物質面の合理化であり収善である

"問題意識の有無"にありはしな 時間の励行は"人権の尊重"が

||含まれているからである。

新生活運動は生活改善とも運つ一みの仕事ではない。

会が持たれ、各種団体、

した町の話を聞けば、そのことだ

部務代表百六十名を越え一けが話題に上り、紋付がどうの、

| 異似る前に、先つ問題を自分達の

先進地の範を知つたら、それを | 薬の周囲をよく見極めること、 そ | る一つの大きな要素と思われる。

一して『ハイが出て来る季節になつ

(三島郡与板町)「ていると思う。なぜならば後者は

が、住民のもの

### 報

市になるとその傾向は更にひどく

(ロ)切実な問題を教育的な問題

R活動等が必要である。

に如何に結びつけるが

「ハ)一般に必ずしも切実な問題

は講堂、会議室等企画に心ずる施

| 15、特定の人産に対して教材、機 | 聞いたり、魅力があるからと云つ

によつてムヤミ、ヤタラに翻座を

たせる事が大切である。特定の人

「館(ヤカタ)」と言う処に中心が

割か一割五分程度である。これ は予算の獲得も出来ないで、公

教育」等と言われている。 然し都

れている。とのために「三割社会 とんどが特定のもののみに利用さ と言うと決してそうではない。ほ

通じる事が少い、このために、 (イ)公民館の個人的利用 (P・

| 者であつて、社会教育の中で特に

きかきる

「公民館」がとりあげられた筆は一〇、緊急な問題に就いては教材の一してくれるようになる。信用をも

提供を行う、

人的なものが多く、住民全体を|は一公民館」と言う事の知らない

(ロ)住民の切実な要求が、何処一つてこそ本当に公民館活動と言え

文部省中島俊教氏講演

他グループを形成している人々と 特定の人士(婦人会、青年会、その

でいないものになってしま れないが、住民は何にも望ん

指導者激織では駄目である。

ている。そこでこの大衆は小数の 活している多くの大衆を対象とし

(二)運営審議会は個人的意見)

よつて解決され、大衆の意息

は少しも反映されていない。

これは教育的には良いかも、

策である事である。社会教育は学

せる(啓発、啓もう)等が必

校教育と異なり、現実の社会に生

か。つまり大衆に対する対策が無

う。何故大衆全体の物にならない

多くの問題もある。こんなと一枝、展示する場所、放送施設、

き感じていない問題を感じさ 一動公民館等も必要である。

などがあげられるが、あらゆる調

民の切実な問う出来ないのである。最後に映画

北条村 二八〇

沼

魚沼

郡

新潟市

長岡市

いるととなど。力づけ、訴える、教える、の三つ 題、要求して.に就いてであるが、教育映画に、

石村 一八〇

塩沢町

計 四五、八四〇

五泉市 加茂市

査により、住 それが出来ないのは甘えているか

て解決して行かなければならない

半蔵金村一〇〇

志

等泊的

100

郡

<u>一八</u>〇

共同の力で一更に大きな力によつ

(映画ばかりうつしていたたらだ

ばかりでない、感じていない一設、設備と館外施設として、掲示「6、事業に対してPR活動を活発」まらない。一人で出来ないものは

核の提出

にする事

| 館本来の姿からも遠のいてしま

法に就いて、項を取めて考えるな どうやつて行くかにある。その方

にば、企画は住民全体に結合する

割わせ サービスを良くする

たかい思いやり、勝手な事を

ら駄目になつてしまう。あた

大衆は一寸でも抵抗を感じた

事が必要である。

が出事るが、問題は不特定の人を グループと団体活動で解決する事 別出来、特定の人を対象としては =とその他の不特定の人々とに\*

様に立てなければならない。

(イ)住民の切実な問題をとりあ|には何もない。それを総合したも

と食から内閣

継理大臣まで −3、然し公民館で行うには、興味 −ない。

る。然し社会

とが大切であ | 1、強い要求のあるものは何でも

|道徳教育は理屈ばかりで成功しな

まず公民館まで引きつけてか

の要求を耐たしてやるべきである一が、一般大衆にはむづかしい。

(との他ポスータ、展示資料につ

いての批評があつたが略す。

おける講演である。 本稿は本会主催駆員講習会に

(文竇記者

もつて行くと
|結論を言えば

しく、面白く/ているのである。

つような、珍|性よりも感情に訴えることを欲し

を、興味がも | 果があるが、一般大衆の関心は理

しものに対してはどんなものでも効

, | 効果を生み出さなければならない | い。

|映画をオトリにして、他の教育的| 興味本意でもつて行かねばならな

があつても教育的でなければな | 幻灯は本当に、村の要求するもの

であれば、どんなものでも良い。

|そして要求あつたらそれを巡がし||録音数材(テープ)は上手に利用

一ては駄目だ。教育的に弊書がなかしなくては駄目だ。特定の聞こう

つたならば全面的に受入れ、被等しとするグループには行効的である

は、その実施 | 果が多い。 足元に火のついている

般に関心をも一ではない。内容によつてそれぞれ 題の内容が一|する事のみが教育映画のつかい方 を見出し、間 の見方があるが、映画を見て討論

たない場合に | 違い、 特に感情に 野えるものに 効

教育の対象は 2、面白いものでなければならな 6始まり、来なかつたら出かけて

行く超の気力を持たなければなら

体育館、公会堂等があるが、農村

のが公民館であるので、施設があ

かと言う原因を考えなければな | である。都市には図書館、博物館

|住民がどうして利用しないの||公民館は何と言つても施設が必要

	•	, -
_		
ŧ		

又化教養の増進に寄与しているか

然し切実な要求に就いては、個 | 民館活動を行つている等と言う事 | 2、必要な背頂に就いては追来る | れて来る。 これを幾度も幾度も繰

だけ多くの人に徹底するよう働一り返へして行けば、大衆は積極的

に動かないかもしれないが、理解

5

野田村

六〇

千谷沢村二三〇

100

原

るのであつて、施設がなくても公。,1、間海、意識の開発を動機づける。|され、それによって―距離―が生

を実施すれば良いが、一般には

一内容の見討一運営方法ーが考慮

水原町

C

笹岡村

台

[二]〇 大崎村

千手町 1,00

月末現在

四万五

千

系を探りあげて提供する事が大切しる、或は広報活動も非常に重要な

ならない。そのためには必要な課[事も大切であるが、声(世論等

い、答的な人には特定な教育方法 (事である。 この様に、 問題の調査

遠営を如何にするかに就いてであ。あることで、 容易に集まつて来な

るが、一般に幼稚な考を、大人的|い。 とんな時近ついて行く事が必 [する事が第]の目標でなければ|要である。 距離を締め自ら接する

| 本に利用され 地域住民全体の

るため

VZ

手 4	月15	Ħ
-		

年4		
	_ -}	

一日勤めからかえると、次男がお

|飛んでアラ。

お隣りのオツさんも、同いの細

一間の事には全く無定見だつたんだ まりにも自意識だけが強くて、世 け合わせて見ると存外、自分はあ

な、と思いあたる者がうんと出て

と出来上つて

至つて整然

わる。石手の長刀はそれぞれの

(7)要領型

学校の先生方は教育の専問家

は役場更真の外に学校職員が加

(1)官製型

いる態長は対

長くは助役。

目をくらますかざり物のようだ 動が主で、左手の小刀は相手の 本職。左手の小力が公民館の仕

をみなおしつけておく要領の だからと、館長や分館長や主

|型である。学校の先生の数

事。この型はどうやら右手の指

|オーソリテイも、物の見事にふつ

芸術も、教育も、パチンコも、

の如く日常の贈等馬事に私を引一そうしてよろしく専問のウンチを われた、ドブがつまつたと、かく」ので計画して見てはいかが………

վիկանույլ Արագույլ և հեռարարարում անդարարի անդարարարում և հեռարարարի և հեռարարարարի և հեռարարարարարարի և հեռար

あでもないこうでもないと話合

もしないし、誰の助言も指導も

、はするが、もともと何の勉強

ない。村民運動会や復芸会をし 受けないから大した活動は出来

しさわぐぐらいがおちである。

形態と習性からみた

を傾けあい、過剰の意識をぶちま

电板

いうことし

隣りの〇〇チャンの鼻の中へケシ

## 昭和31 己の天戦に身も心も打ち込んで、

# 自意識過剰という語がある。

公民

立つて来たような気がする。

四刺……近頃とみに意識過剰が目

政治家の意議過剰、官僚の意識

場合だつて沢山あろう。

れつの社会では、そうは行かない|配になる。

ととに結構であるが、持ちつ持た/うしたのだろうとの寒空で、と心/中には熱心のあまり喧哑を吹つか

し出そうとする者、仕事熱心でま|宅の猫が見えません…という、ど|いにする。

|がないという、まるで馬鹿あつか

それを専問家と称する人は、理解 君も、思いは同じである。

| 来る事うけ合いとなる。

オレがオレが、と自己だけを押しと一言おこりおく。

社会教育がどうやら……就中……

子供

の読

書調査 澙

(其ノニ) 部 広

自分のまた見てない

Ullimpricanitions(bringing 4)勤王型

**六・0**″ 五•六/

一長上りの万が多い。そして日く

館長殿は概ね旧軍人上りか校

もとしらわにや、だめだたね。

も独立館を立てろという法律で

(館も学校と同じく国でどうで

というのにや大質成だね だからわしは公民館単行法な

「何だー今の青年達は。うたど

これも前者に似ているが職員

?君。そうじやないか? ウェ

するのだがざつばりあかん。 とか。わしも義会で大いに力 する町村当局の認識は何たると

の中で行われるんだよ……えつ 会教育はだ……とういう雰囲気 職員の面々飲みながら「ウエー

ツえ…と君イ。本当のだね、社

(8)悲質慷慨型

館長日く「現在の公民館に

(内野町 む・K

市

mj

雄

九•三〃

いけないから・早く返ざないと ・図書館からかり

ひまがないから

ニ・ベル

"えだなんといって赤にまどわさ れたり、スケヤだとかホークゼ

(9)睡眠型

とれはいつ行つてみてもほと

友だちがかりて 本を買うより安 『われわれ公民館人は………』

公民館人……というのがいる。

|やれ外燈がつかない、ポンプがこ|のを月に一度ぐらい、公民館あた

|を頂きましたから、おトウさんか||教えてやる……こう云う意識過剰|ナーといわれるなら、なるほど、

らもお礼を云つて下さいという。一の人物なるものの連合会議でなも一私に無定見な男である。

|おとなりから刈り上げ祝いのお餅|そこで……ワシがいまいいことを|

| お削もずいぶん無定見な男なんだ

者なしという便利なもの。 父何もやらなくとも文句をいう ある。思うままの活動が出来る

(2)二刀流型

長男が宿題を見てくれと来る。

け兼ねまじい者すらある。

リストだつたかが訓えている。 三千手もむかし、孔子だつたかキ

ナンテいらそうなこと云つて、

過ぎたるは及ばざるがどとし、と

設。施設何もなし。時には公民

館の標札も出ていないところも

ロキーに根ざした活動をしてい

とれは確固たる一つのイデオ

合もあるが、限界があるのが特

の如何によっては効果の上る

職員は一部役場更具。役場に併

③飲酒主義型

何事も中層ということを知れ、

まことにうるさい。

かす。一般市民が小馬鹿に見えて

日様がないような顔をして、あど

なんで、二言目には教育をひけら

をなでたりなんかしている。

意識過剰は往々にして入間を高

|四年、五年、六年の児童計八七二 入舟小学校の御協力を得て三年、

三、かりてよんでいる人はどん

かりた方がよいから六・九ッ・買いぐいするより本を

・お金がいるから

\_\_\_\_\_ [2]

とかいつておどりにうつつをめ

かしておる。まつたくこれがや

学校からかりるからニ・ニッ

家の人がかりるから五・〇=

なものをかりますか

基一•六// 読•○″

・たいくつだから

とれは十二月二十日礎小学校、

• | ケ月に | 册ぐ

全ての道のオーソリティになり度

い。そうなりやさぞうれしカロー

・一週間に一册で四二・五十 ・三日に一册でらいニニ・六ヶ

・近世あるから

・きたないから

家にないから

一六。四。 四 四 四 四

家の人にしから

競馬を、パチンコを、みんな、深

二、かりてよんでいる人は何册ぐ一五、どうしてかりるようになつ

たのですか

・おもしろいから ニニ・一%

/理解し、 出来得べ くんばこれら

政治を教育を、あらゆる芸術のた

いを、スポーツ万般を、競輪を

・かりてよんだこ

・だまつて

八•八〃

てですか

(、家の人でかりてよんでいる

・家に本があるから四○・四〃

友だちとかせあ

一九•九〃

三。 "

五二,

"を萎嘱して、これらの役員があい。 そこで住民に多くの公民館役員

判然としないものもある。 がたくさん生れてきて一見 現在ではこれらの外に雑種

K K

を委嘱して、これらの役員があ

とかしなければという気はある

二刀流型と同じであるが、なん

研修も実力も持合せないのは、

他は全くなら多いそめている。 こうして存在をしめすが、そ

講演会をぶつ。年に一、二回。

一元れた講師をつれてきて、

回数万円かけて中央から名

職員は一部兼任。何等の自己

₽∙ \\ \ ±այլյաստիանյացիրույլյերը հույլյարդույլյար մանայի

八•五〃

・ゆるしをうけて ハー・ニャ

|六、かりてよまない人はどうし

かりてよんでいる六九・四%

はみたい、文学も究めて見たい、

凡人にすぎないが、音楽もたし

私なんぞは取るに足らぬ市井の

けを次に示したいと思う。

かし本屋さんから本をかりて

四、父母にゆるしをうけてかり

ていますか

・主として単行本一二一・四ヶ

・巡回にくるから ・映画を見てから

O• ≅″ 0:=

七、家の人はかりてよんでいま

・よんでいる

四五•九〃

すのは手に一、二回。

の方が忙しくて公民館に顔を出

りつばな館長はあるが、本務

瓜大砲型

恶…"

(6)てんやわんや型

よまない

〇•五/ 四 九 ル

・よめないから

〇· 四 //

(5)不在地主型

いためると悪いから〇・八 本が嫌いだから

〇•八#

一」困るね。先ず、弁論大会や詩吟

の講習会を開かにやならん。」

講演会を開いたりするが、終る ついでに映写会をしたり、或は くり目をごます。日をごました んど眠つている。だが時にむつ

と又こんこんと深い眠りに

家の人がするめた

紙面の余裕もないのでその結果だ 名について調査したものであるが

・主として雑誌 ・主として漫画

こうじると人を小馬鹿にする。 オレは……と云わせたがる。 僕にし、イゴイズムにし、 オレが

ろうとしない。

他の世界のことにはあまり心を配[ゴムをつつ込んで泣かせた、と女

唇の注進がある、『いけない』、

## 意議過剩と

嫁

笑家え帰ると、なかなか帰つて来 | はならない。 畑の計画など少しも

姑

県

社教課長と府越蛮及員。

潟 新

から奥に好都会であつた。

しゆうとだけ、よめだけの会だ

出席した人は「いいしゆうと

を指導に来られたが、よめだけだ 田保健婦が、映画持参で家族計画 よめの会には、山田衞生課長と富

中から「悪い站と嫁」の話しを総

との二日間にわたつた話合いの

られなかつ

こんなに持つて来た」と私につら

してもらわ をいわれるのは一番せつない。

|近ごろはハデになつて、よめ入り

|じたくがすどいので「あのよめは

めて冬中に七八回も甘酒会を御

|んどなくなりました。 これはひい

)いりを活にしたりすることがほと |『れ与三郎で知られている話「情

一安を尾上松緑の演する名場面な

さえたり、よめがしゆうとの寺ま たら、しゆうとがよめの会合をお

し、あり合わせの手料理で [10] て一家円消となり、人気もよくな一

ゆうとに話 の人からし

よめ入り道具の少なかつたこと

老婦人だけの会合「毎年正月

待して、演芸その他で慰安する

後、ばあさんたち気の合つた者

八九人ずつの集まりで、番をき

がマネをする。おつかあとよぶこ

ともある。

|か|
「あねさ」とかよぶから子ども

婦人忘念会報等年末に忘年会

を騙き、六十以上の老婦人を紹

このようなことをする。今になつ|「村歌行衙門の「京庭子娘道威夷

ご実川延着の「楼門五三桐」故 中村吉右衞門の「近江源氏先陣

慰安会を催し、仰よく帰る。 の廃棄所を信りて、二泊三日の んも舌つづみをうち、夏は赤倉 だけばあさんの手料難にじいさ 織(本年は七組)し正月は一日

子どもができても、「あね」と

すどします。

かくし芸などで一日をゆかいに の主人夫婦が班別に集まつて、

扮装舞台の機構 蔦の 娘小浪への 女形 役 者市 川県 のである。 う易く解脱した 劇を理解出来ると 発生の由来とその 芸術、歌舞伎、 成人。私達の伝統 学、高校、青年

代表的な狂言、

不幸四郎の「野」田

今日はよめ

合してみると次のようになる。

Ø なげ

き

も知らない。

おじぎのしかたも、愛想のいい方

ゆうとと出

|私の部落では次のようなことをし | 若い者の対立などいわれているが

近でろは農村の嫁と姑、老人と一特別の催しとしては

アベック懇親会これはこっしてす。

三年前からの試みだが、おもに「写真

上は姑と嫁会、下は嫁の会

る歌舞伎を解説する文化財映画

の生活と共に発達した世界に誇

こんな解決方法もある

の慰労をする

しい社会作りに、やくに立つよう

日本人の歴史の中に生き、

生活の向上となり、明るい楽

一ているためか、その気分がほとん

親頻近親者の夫婦がアベツクで

つちのよめは、礼儀を知らない

と「いいよめ」だつたためか、あ

まりわる日は田なかつた。しかし

近所にこんな悪いよめがいるとか

こんなしゆうとがあるとかの話

民 館 月

わかれて話し合い、その報告と総

映画を見てから六つの分科会に一まうという気持ちがない。

ほど好評であつた。

やつてもらいたい」と希望が山た一て、ふたとと目には封建的なとい一花見になっても、しゆうとだけ出

う。年よりをいたわるとか、うや

一かける。婦人会や映画会にも自分 で行く。産児制限の護習会にまで

|思つても上げてくれない。子ども

子どもを高等学校え上げようと

教が参加して「こういう会は毎月|げ口をするばかりか、面とむかつ|二人で町え行くこともできない、

姑一二八八人嫁一三一人という多|すぐふくれつつらをする。私のか|もおこられる。

津有中学校で開かれたこの会は| 教えてやると、 叱られたという。

話もさせない、寝物彫りしていて 夫婦になつたのに、夫とろくろく

月五百円くらいもらいたいものだ

あるが、六十以上となると、昔ど

五十台のしゆうとさんは理解が 嫁のなげき

おりのよめ扱いをする。せつかく

いつて、いるだけの金しかもらえ

一お金がいる時は、一々品物の名を たのか、私には少しもわからない

秋になつて、どれだけ収入があつ

けさせるのだから張合いがない。 相談しないでとやしをやることだ

午後は当番 画に楽しみ

★おや つ=二一分=母際

教室の育児おやつは、子供の体

の家に夹て

楽しくすご

ぐつて現実の子供たちはどん 生活をし、何を訴えているか。

大切なものである。おやつをめ

多くまで

たらつとお

母だちは子供の姿と声をされば

(供の問題について考えさせる映 やつをめぐつて成長期にある子 ない。せめて自由に使える金を毎

以下その記録を同公民館の館報から紹介する。

『楽しい生活』建設に一歩を進めている

高田市の津有公民館では姑と嫁の問題をとりあげて『明る! 家庭

高田

市津

有 企 民 館

公

んどうを見た。講師は池田高田市一の家風に早くとけこもうとしない一に出るものではない」という。ま 青年会婦人会が批話役で、よくめ」はこうだからとかいつて、こちら一から行くのは早い、よめはやたら

して婦人会

行けるもの

早く帰つても、遅く帰つてもおり

からいつ帰つてよいかわからない る。何日泊つて来いともいわない りに失家に帰る時だけは金をくれ |生むのはもちろん実家だ。 やぶ人 |帰るよりしようがない。子どもを

收穫慰安会 毎年正月に、一家

ど見られない。

才以上の、老夫婦者だけで組

いるが、六 から続けて れは六年前

られる。迎えにも来ない。

合の話し合いがあつた。二日とも ちではとうするとか、うちの台所 | 私が 「行きたい」 といつたら 「今

してしまう。病気になれば失家に ときげんが悪いので、ついムリを をいやがる。私も体が悪いという が病気になっても医者にかけるの

高砂会

めてある。

ヘツクとき

尾も必ずア 窓る時と とは入浴も もしろいこ

★「尾瀬」前号紹介涵。

< 歌舞伎の話□ 三二分:

十戸ほどの部落がある。

の雪中派出所が部落の公民館にな|を続けてきたが、何分にも寸法が|

務の入口左側に立つている小学校

一、二年生の机、椅子を借りて学習

ここの<br />
青平学級は<br />
今まで<br />
小学校

一られ、早速三つのグループに分か

部落の理解ある援助に勇気づけ

|れて、机の設計に、この設計の段階

又、カンナで板を片 のみをにぎつたり、 きでのと言りをひき

とこが岩般郡山北村越沢で、部

つており、越沢青年学級はとこで | あわない、はたでみていると、腰 | りの設計図に付て、全員でも私し!

学級生は四十数名、部落の青年

いているのやらわからぬ恰好、そ | 高さ八寸の座机を十五個作るとい

を掛けているのやら、あぐらをか | あい、結局、長さ六尺巾 | 尺二寸 | できたばかりの机に

|た。その後各グループから特ちよ |木工場を出現早い料

にも愛無家の心理を心憎いまで に描き出している。

> の恐怖等々。完備した用具もさ オール、寒気、高山病、クレバス

ることながら、団体行動をとる

いたずらに喫煙の害毒や、す

であるこつの目標に向つてつた 為には人間相互の心のつながら この警は、ユーモラスな筆の中

にひろめるために書いたという を伴う仕事であり、アイス・フ

めたあとの爽快な気持ちを世 有効に使うためと、タバコをや

輸送は、人間意攀以上の困 伴う食糧を含む必需品の梱包の 八世における「持ち時間」を

如き感動を受ける。人の移動に

が、その隊に参加しているかの めてゆくその努力は、

読者自ら

ヤンプを頂上へ頂上へと推し達

木々 高太郎訳 ハーバートブリー

こでは、もう作りあげ

でいろいろな、新しあいがもたれ一つつたり、時ならぬ

鴻 県 公 民 館 月 報

さて、ことで紹介するのは、青年一たまたま昨年暮、学級生の間から

|体という言葉がピツタリする。|便をかこつていた。

従つて、との青年学級は青年団と」ととろに三人掛まで、肩を築つき」時に各グループから委員を選び、 はすべて青年学級の学級生である | の上に、数がたりなく、二人掛の | うことになった。 また、それと同

一ほころはせながらあ 喜びを脳面一ほいに 「向つて行儀よく座り

全く同じといつてよく、正に表義|あわせながらの学習で、長い間不| 用材の調達にあたるなど、準備は、らくれた手でさすつ

着々と進められた。

たり、ながめたり。

〔毎月1回発行

うととにな

うしとい

|を整えたのち、専任職 員の充実 一に移り、一応独立館としての形式

一駐鐘所の旧科氏駆奏 一き肥盛から、明治帝

つた。一方

話を聞き

談したとと

|丘上の元地方事務所跡(市有建物)|教育進展に対する舞

∭められることを保証しています

切れるものではない。

言語生活にあらわれた現代を

あなたが、かならずタバコをや

商変うている<br />
点は「この<br />
不は

多いが、とれは単に『意志伝達 何気なく過ごしてしまう場合が

の手段』という定義だけで割り

から妙である。 う気持ちを起とさせる

6葉は余り身近な問題だけに

という返金保証までしてある。 代金は直ぐお返し致します。」 若しやめられなかつたら、本の

語(木下順二)-哲学の言葉 化 (亀井勝一郎) - 文学と日本

日本語の問題(湯川秀樹)!

(旭上鎌三) 一科学者からみた

本文化と日本語 (金田! 春彦)

昭和3、2刊 新誉判

|三八子||一〇〇円|早川書房

エヴエレスト

新津市公民館は一昨年八月秋葉、市立びに譲会の社会

新津市公民館移転

出され、相

いう意見が

つ「早速作

ないかしと

作ろうでは

の手で机を

「自分たち」たのであるが、ちょうど都合のよ。には製作にあたった

いよいよ製作という段階になつ。| 田来あがつた机の要

書き出しで、読んでい

煙して見ようかなと、

る中に何時の間にか然

言葉と生活

(毎日ライブラリー)

実編

の愛好者としての立場

記録である。

文記春秋新社刊

三元〇円

ではなく、むしろ頻宜 お脱数じみた禁煙の遺 べからずの周囲るしい

> 深く敬意を表し戻い。 がれた人間の精神の強じんさい

自然と人間の精神力との関係

から、思いやりのある

い事に、青年の中に大工さんが数、三人の名前が書きと

明治帝駐輦所を改造

路で出して一の要望が強かつたが、今度教委で

材料費は部

| 集会の場としても市の中央部にと

も設置することになり、新手度に は本館がことに移り現在の場所は

| 尚周囲所内の髪掌であつた縁地帯

分二一坪、庭は三玉坪である。

なお新建物は本館八○坪、増築

世界の屋根ヒマラヤに挑む、 Wノイス著 浦松佐美太郎訳

ー 書きととはと文化 (林大)

- 話しことばと文化(中村蓮夫

とれからの言語生活(西尾実)

一一刊B6一九四 毎日新四社

写真は政造工事中の旧駐藩所

の記録。シエルパを含め約百四 英国登山隊のエヴェレスト登頂

P INCH

俗称柱御殿の正面

地域を承館が担当しているため、

館でも机が|館の運絡調整を司り、且つ広範な|すべく、日下工事を進めている。

「部落公民」「て綜合型公民館となり、本分館十一に市民の茶の間こしての公民館と、内のよき茶の間となる予定である

|年四月金津小合両村の合併に伴つ|委事務局をことに移し、名実とも|山ノ手分館として 秋葉山鷲闘

部落でもと | の整備充実をはかつて来たが、昨 | 新館を増設して、教

|幻灯機等の購入、暗幕その他煽命||保全を振すると共に

(現在六名)電話の架設、映写機一改造し重要文化財の

田手に徒歩で約一里、山峡に約六一の手で 作りあげた という話で あ|はとんとん拍子に進んだ。

凇越本線越後寒川駅に下車して−たちが、学級で使う机を自分だち−あげましょう」ということで、

名いたので、早速製作の技術指導| 者に早がわり、男女三人が一組に

まれた。

こうして作りあげられた机は尽

られる

あなたはタバコが**やめ**十名の大部隊が、凡ゆる困難と

北村

話

情年たちが楽しげに、

体みというのに、雪中派出所では|のいろいろな集会と休むひまもな

なれぬ手つ「しに使われている。

だ、二月は酸沢のお正月、正月/男女青年の学習に、文部務公民館 らって、一個の机を作るととにな|は女子青年の蹴縫学習に、夜は、

しある、村では何もやらないから

「文字もしつかりしていますね」

新

一、計画出産の話題が出た途端

て支払うべきである」個無理師尤

四、或る学校の校長室PTA役員

会を開いたのである、これに要し 青年配自ら大講師を頼んで大講習一

た経費十万円也は、当然村におい

御無理倒尤む。

きっし

或る教養のある倒婦人

為ぢやよ、ですから核長先生、我 | とか、だれかに指導を仰ぐとかと | またあつてよいように思う。 むし

々は、何も出来ませんが、もしも|いつたしかめつらしいものではな|ろこのような会こそ永続性もある

|の先生を減らすというようなと||く、覆物をつまみ、茶をすすつて、||し、そとには教育的(勿論無意質

こがありましたら、どこまでも出。 観談するというだけのもののよう |的な)な意味での相互交流が多分

このどろ壁村には4Hクラブと

に行われているのであるまいか。

③文部省企画の録音教材

リーズ 話しことばの対

、きであろう。

磯同好者、 部落などが集つて

軒の家族だけでなく、

気をそろえて行うことが思い

、話しことばジ

族の娯楽として、とりあげる

音楽やスポーツも新しい宮

みんなでたのしく

らせをいたします。

紹介と、録音教材目録が完成し の次に到着したものについての

うことの大切なことを知らせ

今回は、前に発表したテープ 録音教材の新着紹介

をもつようにする家庭生活の

もちようで、楽しいひととき

改善計画など和やかに話し合

たので、その配布についてお知

(社会教育主事)

ものは他に何の意味もない。 学校 | 内容は多方面に渡るということで | されていることはまことに筆まし

「我々がPTAを組織した所以の一局の問題、趣味娯楽の問題等語の一小集団があちこちに出来て、活動

時には教育の問題、時には時一か、読書グループとかいろいろな

の先生の数を減らしてもらわない | ある。いつれにしても、結論を出す | いことであるが、 このような会も

事情を担ぐ

東頸城 保坂

部五、六名、対座するは村長。 一、或る役場の二階、青年団の幹 | しろ棒の一枚ものですからね、

一青年団を育成するのは村の遺任 |あ中味は何もないから、せめて看 |板だけでも套発しようと思いまし

信 照

婦

人会ご貯蓄

十日町市

坂 乜 'n

題、目的の差異! 聞き手、場所、話 強調し、話し手 会生活上の意義を

糸川県や山形県の例から説明 かけない親睦となることも神

よる話しことばの いろいろについて

、社会教育とほらいものでござる

座つて婦人会のつくつてくれた御 人の掃除してくれたところへ

を見て、<br />
帰りには<br />
土産まで<br />
持たし 馳走を食べて、青年団の演劇映画 て呉れるがのし!俺らがハア若い

「公民館ですから大したもんでし一してくれなかつたものぞのし! | 時からなじよこんな良いもの流行 去る ] 月二十四日国民貯蓄五兆 | を愛するという深い愛町の精神の

|円達成記念特別功績者として、内| 迸りがなければ難しい事だと思い | 闘総理大臣より表彰されましたと| ます。 町を愛すると云う心はみん

とは、この上もない栄誉であり、一なが其処で互に生き甲斐のある生

段と覚悟を新に致した火第であ|活が出来るという事が根本である うと思います。敗戦後の日本が法

上越出張所原領城分室社会教育

私共の婦人会貯蓄組合は当初イ

一的には男女が平等になつても実際

ンフレ撲滅生活収蓄の推進をめざ一には仲々思うにまかせません。封

諸形式などについて脱く。 りの分担、討議の方法とその

用希望ならば、御申しこみ下さ

利用した際は、手数でも、

、使用規定をよく御覧の上、利 民館に近く配布 いたしますから

般的注意、討議における役割

栗団討議の特徴、討議の 二、討議

布する用意ができました。各分

あげながらのべる 具体的な例をとい

ので、録音教材目録を製作し、録

宣機を所有している公民館に配

音教材が五○○不程度になった

なお、、県で保管する各種の

)家庭と娯楽シリーズ

豊かな話題もまた家庭にお

た。そして昨年来で会員千百名貯 | 共は婦人に対する良き理解者を理 し、昭和廿四年から発足致しまし|建性の強い山間のこの地域に、私

|事者として持ち、女性なりに尊重

只今は市制施行を記念して市制 |されて居つたということが皆んな

|ます。私共の婦人会活動の中の貯

|あると痛感しております。 婦人会

食後はみんなが豊富な話題を ける娯楽の一つである。特に

テープに同封してあります。) して下さい。《利用報告書は複制 用報告に内容を記入の上、返送

蓄のお仕事の占めて居る位置は、

丸 Щ 茂 利

あつたとしてど らんなさい。 親

は適用しない。仮に子供が二人で

る私達の原始農業は成立しない。

に親二人では、人の背中で経営す|

こええ三千円とられましたよ。何

たことはなく、また会員はその晩一家経営合理化が論じられたのであ

を かんない かいしょう

、「なかなか立派な看板を下げ

考えることで、私達山の中の者に

「それは都市の月給取りの家庭の

とのあいだ二十三夜会というの一はどんなにおそくなつても円事を

9へ子供が遊学する。秋の収穫時 | 談しただけのことである。 として高等教育をうけさせたいの|をするとか、どうとかということ|までには徴会したことはないとい は人情でしよう、濁田なり東京な「でなしに、ただ皆んなと一緒に歓」うことであつたからです。 私がこの会に出席して見ようと|巻されだ宅が当番で赤の間にとり|けでなく、各町内婦人会が纏つて 私が出かけた晩は近頃新築の改 | たた単にお金を積むと云っことだ | の進歩改善の面に大切な事であり

|分の子供を自分で使われないな||りの人たち八名程の集りで、しか||薬の遺物を茶菓子に、よも山話に||的な問題の解決に役立つて居ると るというが、珍しいことにどんな。みんな農業主なので、つい農業の |思つたのは、それが四十代の男盛||つけられたストープをかとみ、日||行くと云う大切な市民生活の根本||町の関係者から理解していただい もこの会が発足してもう五年にな。宿を咲かせたのであるが、会員が ] いふ点であろうと思われます。 多忙な季節でも毎月殆んど欠かし、話に億むき、この夜は主として虚し変らぬ情熱をもつてその活動を押し有難く思つて启る次第でございまし☆長年の間、公民館育成に偉大なしばなりません。御名案を御知らせる しかし私共地域婦人会が何時も

し進めて行けるという事は、地域一す。 |の様に良き土地に住み得たことを|十七号をお届け致します。 「力となって居ったと思われ、今更」 (市連合会婦人会長)

一をより良く育てて行くことが社会 たことが心から励んで行く大きな | それを育くんで行くべきであると

| ☆昭和三年一年度の第一報、第三

一その後をけがすこととなりました 何分の未熟者ですから、どうぞ。 教育の方にまわられ、不肖甲田が

に御援助願います。 風を吹き込んでくれます、私同様 ☆新庭末村主事が加わつて清新な

そろそろ四十号記念行事を考えり ☆月報も三十七号となりました。

(甲田記)

る足跡を残された増弁主事が成人